



平成 29 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社共立メンテナンス
代 表 者 名 代表取締役社長 上田 卓味
コ ー ド 番 号 9 6 1 6 東 証 第 一 部
問 合 せ 先 取締役経営企画本部長 中村 幸治
電 話 0 3 - 5 2 9 5 - 7 7 7 8

当社第 1 四半期連結業績に関する一部報道について

本日付の日本経済新聞におきまして、当社の平成 30 年 3 月期第 1 四半期の連結業績に関する記事が掲載されましたが、これは当社から発表したものではありません。

平成 30 年 3 月期第 1 四半期連結業績は現在精査中であり 8 月 9 日の決算発表時にお知らせする予定であります。

当社は平成 29 年 5 月 15 日付「平成 29 年 3 月期決算短信」にて、平成 30 年 3 月期連結営業利益予想について、第 2 四半期累計 6,700 百万円（前期比△6.6%）、通期 12,200 百万円（前期比 3.3%）と公表しておりますが、「今後の見通し」の中で述べておりますように、新中期経営計画のスタートの年として、将来の飛躍的な成長に向けて、あえて先行的開発を行うことに伴う開業準備費用の発生による一時的現象として、前期比緩やかな伸びにとどまることを許容いただきたいとして策定した数字であります。

なお、5 月までの売上状況（単純合算ベース）については、当社ホームページにおいて公表の通り、24,088 百万円（前期比 4%）と順調に推移しております。また、今上半期のホテル開業に関し、第 1 四半期（4～6 月）にドーミーイン 2 棟（前期比+1 棟）、第 2 四半期（7～9 月）にドーミーイン 4 棟（前期比+1 棟）及びリゾート 2 棟（前期比+2 棟）を予定しており、前年同期比較において第 1 四半期より第 2 四半期に開業準備費用のウェイトがあります。今期業績予想はこれら開業時期を踏まえ策定しております。従いまして、新聞報道による「4～6 月期の連結営業利益 7%減益」という悲観的な数字は、現在のところ認識しておりません。

今後、公表済みの業績予想の数値との差異に関しまして発表する必要が生じた場合には、速やかに発表致します。

以上